

# 減災・備災

「自分と自分のまちを守るのは地域の防災力」

追浜地域運営協議会では、これをテーマに大規模な災害の際に地域が避難所を円滑に運営できるよう支援を行っています。

追浜地区には6か所の小・中学校があり、毎年度順番に各避難所運営委員会が実施する防災訓練を支援しています。

(令和2年度は追浜中学校避難所運営委員会)

この共助とともに大切なのは、自分のことは自分で守るという自助です。災害時には、自分で考え、行動しなければ、身を守ることはできません。

台風や豪雨などがまた起こる前に、災害が迫ってきた時に自分や家族がいつ・何をするか整理しておく『マイ・タイムライン』を作成してみませんか。

まず自分の地域にどのような被害が想定されるか確認してみましょう。

どんな災害が起こりうるか、住んでいる土地の特徴については

■横須賀市ハザードマップ (土砂災害・洪水 行政センター等で配布中)

■国土交通省ホームページ [ハザードマップポータルサイト](#)



「ハザードマップポータルサイト」

風水害への備えについては

■横須賀市ホームページ [今すぐできる風水害への備え](#)



「今すぐできる風水害への備え」

## 風水害時 非常用持ち出し品チェックリスト

- 貴重品類
- 身分証明書(運転免許証など)のコピー
- 緊急時の家族・親戚などの連絡先
- 食べ物、飲料水
- いつも飲んでいる薬・そのリスト(お薬手帳など)
- 軍手
- 雨具(レインコート)
- 着替え(下着を含む)
- タオル、ウエットティッシュ
- 懐中電灯、携帯ラジオ、予備の電池
- 携帯電話・スマートフォン(充電器を含む)
- 家庭の事情にあわせて必要なもの  
(哺乳瓶、おむつ、生理用品、予備眼鏡、常備薬など)
- うちわ・扇子(暑いとき)

リュックサック  
などにまとめ、  
目につきやすい、  
すぐに持ち出せる  
場所へ

## 【新型コロナウイルス感染症対策】

「マスク」「手指消毒液」「体温計」  
なども追加しましょう！

広報よこすか2020年9月号「今すぐできる風水害への備え」より抜粋